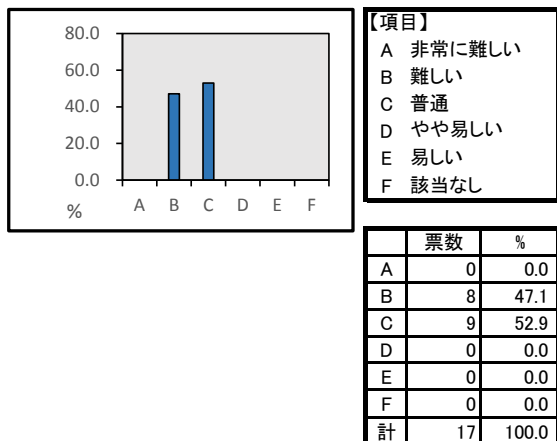


2019年度前期大学院薬学研究科薬科学専攻修士課程講義アンケートとその内容報告

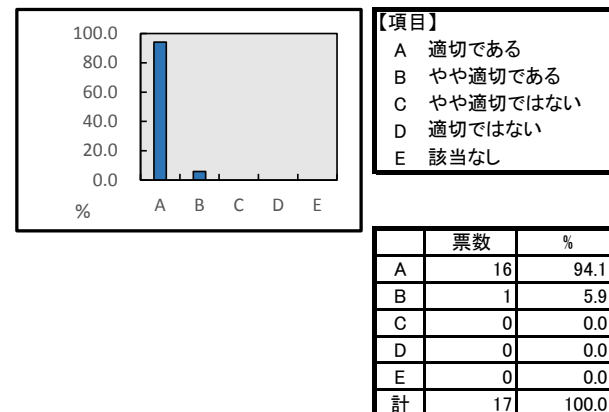
2019年7月実施

1. 講義内容について

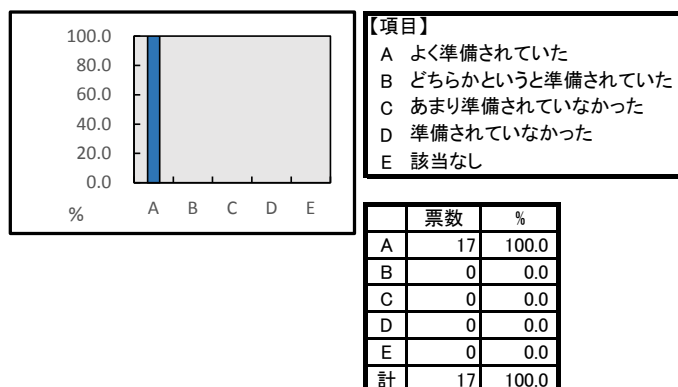
(1) 難易度について



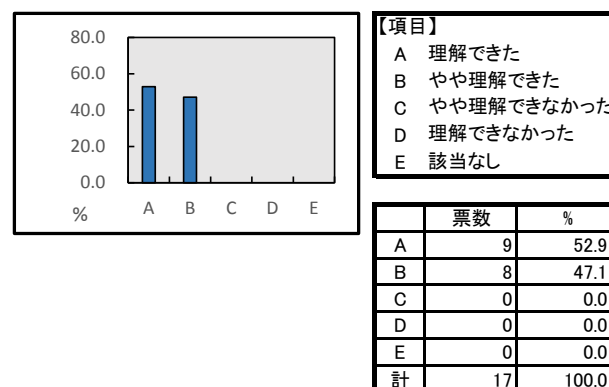
(2) 大学院講義としての適切性について



(3) 教員の準備について



(4) 理解度について



(5) 講義全体で良かった点

- ・アカデミアでどのような研究がおこなわれているか知れた。 ・スライドが充実していて見やすかった。
- ・実際のデータ例等を参考にした資料で理解が進んだ。また、現在の研究の話が聞け、とても興味深い授業だった。
- ・薬学部の内容も話して下さったこと。 ・科学研究者としての考え方、研究する先生方の授業を受けて、貴重な経験になった。
- ・実物にふれる機会があり、理解が進んだ。
- ・生薬のサンプルの実物を用いて授業を行い、生薬の特徴を理解しやすかった。
- ・非常に楽しく英語での会話やプレゼンテーションを学ぶことができた。
- ・プレゼン等で1人1人丁寧に指導していただき、とても力になった。
- ・理解できないところを説明してくれること。

(6) 講義全体で悪かった点

- ・授業内レポートを書く時間が短い日があった点。 ・スライドが配布されない講義で、進度が早くほとんどメモができなかった点。
- ・薬学部生と一緒に講義を受け、かつ薬剤師の話しかされない講義があったので改善してほしい。

2. その他、講義に対する希望やご意見などを記載してください。

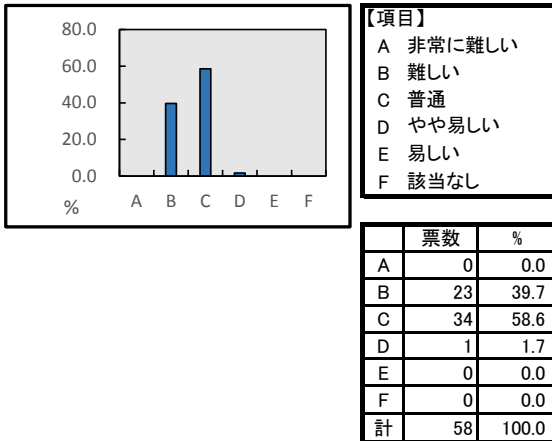
- ・スライドをネットで事前にダウンロードできると助かります。

2019年度前期大学院薬学研究科薬学専攻博士課程講義アンケートとその内容報告

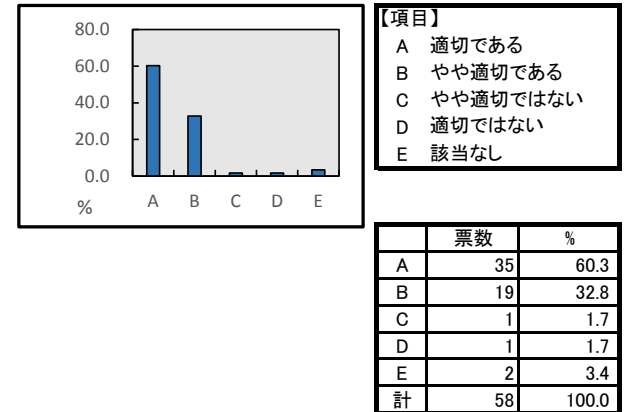
2019年7月実施

1. 講義内容について

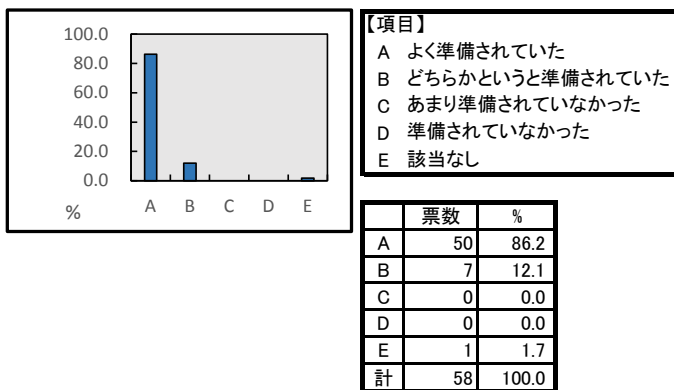
(1) 難易度について



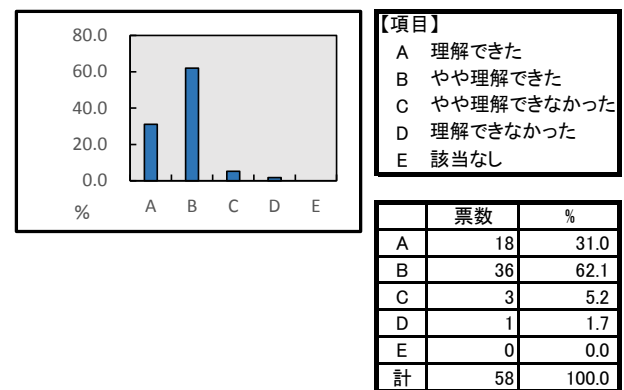
(2) 大学院講義としての適切性について



(3) 教員の準備について



(4) 理解度について



(5) 講義全体で良かった点

- ・外部の先生の講義についても最新の動向等を知る事が出来、自分の研究のヒントも得る事が出来た。
- ・自分の研究分野につながる内容が多くあり、理解を深める良いきっかけとなった。
- ・研究領域以外の知識を知ることができ、自身の研究を違う視点で考えるきっかけになった。
- ・分野の違う研究から学ぶことや実験手段等を考える上でとても参考になった。
- ・色々な専門用語の説明が理解しやすい。
- ・大勢のポスドク、外部講師の先生方の経歴を伺うことができた点。
- ・外部講師の最先端の研究内容を聞き刺激を受けた。
- ・先生方の現在までの経歴を聞くことで、将来の可能性を感じることができ、意欲につながった。
- ・内外の先生方の経歴についてお話を伺うタイミングもあり、アカデミックを考える身として非常に参考になった。
- ・先生方の臨床現場で培われた知識を教えていただき大変良かった。
- ・内容が難しくても、基礎的な説明があることも多く理解しやすかった。
- ・先生と1対1の講義のだったため、疑問点を質問しつつ、講義を聞くことができた。
- ・速読を毎回の授業で行えた事が良かった。
- ・最後にそれぞれの研究についてプレゼンする機会があり、充実していて良かった。
- ・速読スキルが向上した。
- ・毎週宿題として英語論文を要求されるので、必然的に論文が進んだ点。
- ・親身に対応してくれた。
- ・英語がとても苦手だったが、とても親切に教えてくださった。
- ・英語を色々な角度から学べたので良かった。
- ・6人という少人数でできたので、英語で会話がしやすかった。

(6) 講義全体で悪かった点

- ・一部の講義でレジュメを少し用意して頂けると聞き逃したと感じることが減ったと思う。
- ・授業の日程が変動するため実験の予定が立てにくかった。(朝でなく夕方に行われるもの)
- ・内容が難しすぎと感じることも多かった。
- ・先生によって授業内容が異なることにより、深く理解することができなかった。
- ・トイレ休憩がほしい。
- ・宿題が多かった。

2. その他、講義に対する希望やご意見などを記載してください。